

親子ふれあいスポーツデー

牧義明（成隣小地区・1期目）

私は日常生活においても、日ごろから体を動かすことを行っていますが、なかなか心掛けていません。しかし、この通りにいかないものがあります。

そのような中で、昭島市が積極的に地域への支援として行っているのが、新体力測定やニユースポーツ活動であることを、体育指導委員になつて知りました。

「体力測定」の歴史は古く、昭和39年から行われておる、平成11年度からは「新体力測定」が導入されました。測定結果から、自分の体力や運動能力を知り、全国平均値と比べ、自分の強い部分や補強する部分を自覚できます。それに対して、新体力測定は8種目で測定しますが、親子ふれあいスポーツティーでは5種目で実施しました。

参加者は子どもだけでなく親子での参加もあり、大人も自分の体力に関心が高く、一生懸命取り組み、評価に喜一優するのは子ども以上



親子ふれあいスポーツデー つ甫小

昭島くじらスポーツクラブ
4月からスタート

川口 弘一（富士見丘小地区・2期目）

昭島市では、国のスポーツ振興計画」を受け、平成19年3月、平成22年までに「総合型地域スポーツクラブ」を育成するという「昭島市スポーツ振興計画」を定めました。

（地域クラブ）を中心に、「縦合型地域スポーツクラブ」の設立を目指して取り組んできましたが、一昨年の5月に市民の皆さんのが参加を得て、昭島くじらスポーツクラブ設立準備委員会」を立ち上げ、理念を「世代を超えて

A photograph showing a man in a light-colored shirt and dark trousers standing behind a podium, speaking into a microphone. He is positioned on a stage in front of a large audience seated at tables. A banner above the stage reads "昭島くじらスポーツクラブ設立総会". The background features wooden paneling.

昭島くじらスポーツクラブ設立総会の模様

元、読売巨人軍の宮本投手を招いて、講演会と同クラブの説明会を行い、会員の募集もスタートさせました。

その後も、実施種目、講師、教室やグラウンドなどの活動拠点、月間プログラムなどを決定し、設立総会の開催に

プレ事業を行い、市民の皆さんに、「昭島くじらスポーツクラブ」を知ってもらいました。昨年の10月には、市民会館で500人を超す市民が出席し、

みんなでスピード笑顔で健
康明るいまちづくり」とし
ました。